

彙報

一 京都哲学会委員の異動

平成十七年三月末日をもって、現任委員のうち内山勝利氏、佐々木丞平氏、寶月誠氏が、(定年退職のため) 退任された。また同年四月一日付をもって、伊藤公雄氏(社会学講座教授)、宮崎泉氏(仏教学講座講師)が新たに委員に加わられた。

二 外国人学者来訪講演会記事

平成十七年一月より六月末までに、京都大学大学院文学研究科の旧哲学系諸研究室の主催ないし共催のもとに行われた、外国人学者による講演会は、次の通りである。(なおCOE関連で開催された講演会には含まない。)

Dr. Patriza Poti (イタリア認知科学・工学研究所)

「チンパンジーにおける物の空間的構成 (Spatial construction by chimpanzees)」

平成十七年三月三〇日 於京都大学文学部新館第六講義室

前号目次

近世日本絵画の熟成……………	佐々木丞平
―日本の美意識構築に見る室町期の思想の影響―	
コミュニケーションと倫理学(上)	水谷雅彦
……………	
カントと「真正な生」……………	三谷尚澄
障害状況 (breakdown) からの存在論	
―ハイデガー『存在と時間』における存在と無との	
関係について―……………	松本直樹